

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

平成 24 年 5 月 30 日発表

担当課：社会教育課市史編さん室

事業の名称等

「熊谷市史（妻沼地域編）調査報告書 民俗編 第三集 衣生活」の刊行

1. 実施日時等 平成 24 年 5 月 25 日（金）午前・午後 時 分
2. 会場・主催地 _____
3. 主催者・関係者 _____
 - (1) 団体名等 熊谷市教育委員会
 - (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 567-0355
4. 事業内容 16 人の方を調査員に委嘱し、同調査員が平成 23 年の 4 月から 8 月にわたり妻沼地域内の 25 件のお宅（話者宅）を訪問し、調査票に基づき地域の衣生活について質問し、回答を得た。これらを取りまとめ、さらに民俗研究者による総論を掲載して、標記の調査報告書を刊行したものである。本書には、話者から寄せられた普段着・晴れ着などの写真も掲載しております。
5. 目的・理由 熊谷市史民俗編の基礎資料とするため、普段着、仕事着、晴れ着などからみた昭和 30 年代までの衣生活の実態を記録に残すため行った。
6. 経緯・経過 熊谷市史では、平成 16 年度から民俗の各分野にわたって調査を行っている。これまで、「年中行事」「食生活」「衣生活」「人の一生」「民間信仰・口頭伝承」「住生活・交通・交易」等について刊行してきた。
7. 影響・効果 熊谷市史の編さんに資するとともに、今は見られなくなった衣生活の実態と衣類造りの方法や技術などを文字や写真とともに記録することにより、これらを後世に伝えていくことができるものである。
8. この事業の実施による特記事項・PR ポイント

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

- (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 民俗基礎調査については、他市町でも実施しているが、本市のように系統的かつ網羅的に実施している例は少ないものと考えている。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課 社会教育課市史編さん室（妻沼展示館内）

担当者 新井 端

連絡先 TEL 567-0355